

仕 様 書

1 件名

M u s e u m + 2 0 5 におけるカメラ設置及びA I 分析業務委託

2 目的

M u s e u m + 2 0 5（川崎市役所本庁舎復元棟 2 階展示空間）内にカメラを設置し、来場者の人数の測定に加え、属性等のA I 分析を行うことで、得られたデータをもとに展示の効果検証を行うことを目的とする。

3 履行期限

契約締結日から令和 1 1 年 2 月 2 8 日まで

4 カメラ等の設置場所

M u s e u m + 2 0 5（川崎市役所本庁舎復元棟）

5 業務内容

（1）カメラの設置

画像データを記録できるカメラを 4 の設置場所に設置すること。

（2）カメラ等の運用・保守

履行期限内、カメラ及び（3）に記載の専用端末機（以下「カメラ等」という。）を正常な状態で使用できるように適切に維持管理すること。

履行期限内、カメラ等に不具合等が起きた際には迅速に復旧対応を行うこと。

（3）映像データ分析サービス運用

カメラにより取得した画像データについて、A I により来場人数、来場者属性、滞在人数を分析することができる専用端末機において来場者数の測定、属性推定、滞留分析を実施し、その結果を遠隔地のパソコンで閲覧できる分析データとして提供すること。

6 各業務における要件

（1）カメラの設置及び賃貸借

ア 4 の設置場所内の適切な位置にカメラを設置すること。

イ 設置するカメラの仕様は、「7 機器の仕様」を満たすこと。

ウ 設置に関しては、発注者の施設管理担当者、ネットワーク担当者及び発注者の指定する事業者と現地調査を実施し、施工における作業内容・ネットワーク構成作業日程を調整の上で設置を行うものとする。

（2）カメラ等の保守業務

ア カメラ等に関する質問、相談及び障害等が発生した際の問い合わせ窓口を設けること。なお、窓口の対応時間については、24時間対応とする。

イ カメラ動作、画像データの取得状況および保存先の状態について、日次での監視を行うこと。

ウ データ取得・解析等に不具合が生じた場合は、発注者に通知するとともに速やかに復旧対応を行うこと。

エ 復旧対応において発注者に起因する不具合を除き、復旧作業にかかる費用は原則としてサービス利用費に含むものとする。なお、別途費用が発生する場合は、その都度、発注者との協議により決定すること。

オ カメラで取得された画像データは最大 30 日間を保持期間とし、当該期間を経過したデータについては自動削除すること。

(3) 来場者行動データ分析サービス運用

ア 来場者数、属性推定、滞留分析をカメラより取得した画像をもとに解析および計測を行うこと。

イ アの分析・計測されたデータは時間次、日次、週次、月次でのデータの切り分けが可能なこと。

ウ 属性推定については、性別、年代別の人数が測定可能なこと。年代別は 10 代～50 代までの区切りを必須とする。より細かい年齢区分で表示が可能な場合には、その内容を別途提示すること。

エ 属性推定は、人手による作業ではなく、画像解析技術および関連サービスを活用することで自動的に実施されること。

オ 滞留分析については、室内の各エリアにおける滞留傾向（当該エリアにおける訪問者数と平均滞在時間）を表示すること。

カ 分析データの提供に関しては、インターネット上のダッシュボードを通じて提供し、発注者が任意のタイミングで閲覧可能な状態であること。

キ 分析データの提供に関しては、CSV ファイル等編集可能な形式でのダウンロードを可能とすること。

ク 映像難読化で個人識別情報（PII）を除去しながらも AI 分析ができること。

ケ 室内全方位をカメラで把握できること。

7 機器の仕様

(1) システム全体

ア 概要

本システムは、カメラの画像データを閉域ネットワークにより専用端末機に伝送し、AI による分析を行い、その結果を遠隔地のパソコンにて閲覧を可能にするものとする。

イ 運用時間

常時（24 時間、365 日連続）運用する。

ウ システムを構成する機器等

カメラ、専用端末機器、ネットワーク回線及びそれらに付属する機器等

エ 接続構成

カメラと専用端末機器の接続は、全て閉域ネットワークを利用するものとし、維持経費等を考慮した接続構成により、総務省「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン」の最新版におけるセキュリティ対策を確保した上で、受注者が最適なシステム設計をすること。なお、設計したシステムが目的を十分に達成する性能であることについて資料等を用いて発注者に説明し、承認を得ること。

（2）カメラ

ア 概要

天井等に設置し、周辺の状態を把握するための画像を取得する機器。

下記の仕様条件を満たすこと。

イ 仕様

（ア） 室内全方位をカメラで把握できること。

（イ） デイナイト機能を有し、最低被写体照度は、カラー:0.05Lux 以下、白黒:0Lux 以下であること。

（ウ） ワイドダイナミックレンジ機能を有すること。

（3）ネットワーク回線

ア 概要

カメラの画像データを、閉域ネットワークを利用し、専用端末機に伝送するための回線。

イ 仕様

（ア） 画像データの伝送において実用に耐えうる速度を有していること。

8 その他

（1）カメラの利用及びA I 分析の実施期間は3 6 か月間とする。

（2）関係法令、例規等を遵守し、常に適切な管理を行うこと。

（3）受注者は、本業務を履行できる体制を設けると共に、本業務受注後速やかに、以下の事項について書面で提出すること。

ア 業務実施体制と対応窓口

イ 管理技術者

ウ セキュリティ対策

（4）業務上知り得た情報は他に漏らしてはならない。また、情報の複写、目的外利用、第

三者への提供等は一切してはならない。

(5) 仕様書に記載のない事項や疑義が発生した際は、発注者と協議すること。

(6) 契約期間満了時に原状復帰を行うこと。